



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN WEEKLY BULLETIN

NO. 2603 2023-11-17

創 立 1969. 5. 30
幹 事 山本智重

会 長 濱田由弘
会報委員長 恒元直之



世界に希望を生み出そう

2023-2024 年度 RI 会長 ゴードン R. マッキナリー

RI 2660 地区
大阪城南ロータリークラブ
事務局 〒542-0012 大阪市
中央区谷町 9 丁目 1 番 22 号
NK 谷町ビル 407 号
TEL(06)6796-9898
FAX(06)6796-9899
<https://osakajonan-rc.org/>
E-mail: johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪
上本町 6-1-55
TEL(06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本日の例会

11月17日(金) (第3例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

- 卓話「気がつけば40年」
- 食膳<フランス 肉料理>

榎垣真弓会員担当

次週のお知らせ

11月24日(金) (第4例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

- バズセッション「社会奉仕について」
- 食膳<中国 円卓料理>

次々週のお知らせ

12月1日(金) (第1例会)

- 例会時間・場所変更

- 例会・年次総会 17:15~17:45

シェラトン都ホテル大阪 4階 大和の間

- 理事会 16:45~ シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ

- 年末家族会 18:00~20:00

シェラトン都ホテル大阪 4階 大和の間

先週の記録

11月10日 (第2例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

出席報告

出席会員 32名(内免除会員 8名)

会員総数 43名(同上 16名)

ゲスト 1名

ビジター 1名

計 34名

ホームクラブ出席率 91.42%

10月20日(第3例会)補正出席率 100.00% (MU5名)

ゲスト&ビジター(敬称略)

嶋津裕介(大阪東 RC)

チャン ティ トウ タオ(米山奨学生)

会長の時間



皆様こんにちは、10月27日ウクライナ講演は皆さんのおかげで、成功に終わることができました。ありがとうございます。最終対面参加 248名、WEB 78名、計 326名で寄附金は¥4,007,350-となりました。計画最初から考えるとどうなるかと心配しましたが、結果よしで何とか終わることができました。皆さんのお陰です。本当にありがとうございました。皆さんには各クラブ訪問していただきご苦労お掛けしました、他クラブ状況を見る

<4つのテスト>言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

のも良い勉強になったのではないかと思います。

本日はロータリーの目的についてお話しします。ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、各項を奨励することにある。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものとし、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。とあります。

幹事報告



○本年度 IM 第4組ロータリーデーをホストする大阪東ロータリークラブから「IMロータリーデー」のご案内が届きました。

日時は、2024/2/3（土）13：30～となっております。詳細につきましては、掲示板にチラシを掲載しておりますので、ご確認いただきお願いいたします。なお、先日開催のウクライナ支援講演にも大阪東ロータリークラブからたくさんご協力いただいておりますので、当クラブ会員の積極的な参加をお願い申し上げます。

○規定審議会に上程する制定案につきまして、会員からのご意見がなかったため、制定案どおり承認されました。

○2023年11月のロータリーレートは149円/\$となっております。

委員会報告

・雑誌・広報委員会 遠田義大委員長

1、横組み記事

11月5日を含む1週間は、「世界インターアクト週間」と見出しにあります。そしてこれに関する記事がP18～P19に掲載されております。

この中で興味を引いたのはP28～P29にあるチェコに関する記事です。かつてはチェコスロバキアでしたが、それぞれ独立してチェコとスロバキアとなっております。チェコの家料理の紹介があります。

2、縦組み記事

P14～P15の俳壇・歌壇・柳壇の中で岸田首相についての川柳があります。何をしても非難されるのですが、総理大臣の宿命でもあるのでしょうか。

P21の「卓話の泉」では「褒める」ということが書かれていますが、少し厳しいことを言えばパワハラと言われる時代にあって人を褒めて使うことも必要となってくるのでしょうか。

なお、時間の関係で紹介できなかったのですが、嘉納治郎右衛門氏の「菊正宗」についての記事も興味を惹かれました。

・酒味の会 村上泰啓キャプテン

本日 18 時から江坂の翠園におきまして酒味の会を開催いたします。ご出席の方はお忘れのないようにご参加お願いいたします。

卓 話

「皆様、寄付をお願い致します！」

R 財団・米山奨学委員会 三宅善太郎委員長担当



先輩方には今更のお話ですが、私より後に入会された皆様に向けて、自分なりに説明をさせていただきます。1 回の卓話ではお伝えしきれない内容なので、2 月に勉強会を開催したいと考えています。

目標（毎年ほぼ同じ額です）

R 財団 年次基金寄付 150 ドル

米山記念奨学会寄付 30,000 円

（ポリオプラス基金寄付 50 ドル：会費より徴収済）

1、そもそもロータリアンに寄付は必要なのか

ロータリーの原点は会員同士の友情であり、それに基づいたボケーションナルサービス
言い換えれば親睦と職業奉仕である。奉仕の理念を自分の事業の基盤とする事が重要
ところで皆様はロータリーとはなにかの間にどう答えますか？

世間では社会奉仕団体と認識されているし、そのほうが説明しやすい

RI も会員を集める為にもどんどんその方へ向かっている

世界で良い事をする団体 = 奉仕活動の資金が必要 = 我々からの寄付が必要

結論：

ロータリーの原点・本質とは違うが、社会で認められるためには必要な事

寄付を継続するとともにロータリーの原点は何かを迫及する事も大切

各会員は、寄付する事も奉仕と受け止め最低限の金額で良いのですべきでは

寄付の意義や金額を判断するには、ある程度ロータリー経験が無いと難しいのでは

2、ロータリー財団について

世界でロータリアンの奉仕活動をサポートする組織

集金と分配の機能が有り、補助金を出す際内容がロータリーに相応しいか判断する

各クラブは寄付するだけでなく、補助金として活用できる

特に地区補助金は当クラブももっと活用すべきではないか

その為には単年度では無く年度をまたいだ計画が必要となる

例会風景



11月お誕生日 中本会員、岡部(泰)会員、宮田会員



米山奨学金授与

ニコニコ箱

11月10日(第2例会)

- ・濱田会長 10月27日ウクライナ講演成功したのも皆さんのおかげです。ありがとうございました。
- ・山本(智)会員 ウクライナ支援講演皆様お疲れ様でした。
最終結果 4,040,350円の支援となりました。ありがとうございました。
- ・三宅会員 拙い卓話ですが宜しく願い致します。
- ・中本会員 喜寿を迎えました。今しばらくこの世にいます。
- ・石濱会員 お疲れ様です。200回行きました。これからも宜しく願います。
- ・細川会員 明日で結婚8周年になります。
- ・岡部(倫)会員 父の通夜式・告別式にご参列お心遣い頂いた会員の皆様、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。
- ・泉会員 山本哲史さん、11/13(月)東成区役所で開催のSDGs地方創生カードゲーム、楽しみにしています。岡部泰鑑さん、先週11/3夕オさんと一緒に大変興味深く妙国寺様を拝見いたしました。そして、お昼ごちそう様でした。ありがとうございました。
- ・その他、お祝い2件

本日のニコニコ合計：64,000円

本年度ニコニコ累計(2023年11月10日現在)：971,220円

11月のロータリーレート
1ドル=149円

(編集担当 遠田・恒元)